

備前市事務事業評価シート

(平成20年度事業)

事業の概要		事業開始年度		昭和57年度～		根拠法令・例規等		備前市立公民館設置条例第1条		
総合計画	大項目	基本目標	03	地域文化と人が輝くまちづくり		問	担当課(室)	日生地域公民館		
	中項目	基本施策	02	生きがいのあるまちづくり				職・氏名	主査・大西 太平	
	小項目	施策	04	公民館				電話	0869-72-1006	
事務事業名		04		日生地域公民館運営事業						

事業の実施		対象(誰・何に対して)		備前市民及び使用を希望する人	
目的(何のために)		利用者の実情に応じた教育・学術・及び文化に関する各種の事業を行い、教養の向上、健康の増進、生活文化の振興、及び社会福祉の増進に寄与する。また、市民の学習のニーズ、時代に即した学習の機会や場所を提供する。			
行政活動(どのような方法で)		貸館業務、公民館運営審議会、各種講座、講演会等の開催および文化活動団体への支援、文化祭の開催			
事業の意図する成果(どのような状態にしたいのか)		備前市民及び使用を希望する人に教育、集会・会議、文化活動等の場と機会を提供し、教養の向上、健康の増進、生活文化の振興、及び社会福祉の増進等による生きがいのあるまちづくりに寄与できる。			

事業の実績						
活動	実施項目		単位	平成18年度実績	平成19年度実績	平成20年度実績
	貸館件数		件	967	928	949
	貸館利用者数		人	14,822	18,034	14,090
	主管講座等数		講座	12	9	6
	主管講座等参加人数		人	456	880	923
実績	直接事業費		千円	4,538	4,591	2,220
	必要人員		人	2.00人	1.05人	1.53人
	必要人員費		千円	14,565	9,581	12,105
	事業費		千円	19,103	14,172	14,325
	国・県支出金		千円			
	受益者負担金		千円	462	559	663
	総収入金		千円			
市債		千円				
その他()		千円				
一般財源		千円	18,641	13,613	13,662	
受益者負担比率		%	2.4%	3.9%	4.6%	

結果指標名		単位	平成18年度実績	平成19年度実績	平成20年度実績
結果指標①	貸館利用者数		説明 日生地域公民館を利用した人数を結果指標量とする。		
	結果指標量		14,822	18,034	14,090
	対前年比	%	-	104.3%	37.1%
	活動コスト	円	9,205,000	6,429,000	9,137,000
単位当たりコスト	円	621	356	648	
結果指標②	講座等参加人数		説明 日生地域公民館の講座等に参加した人数を結果指標量とする。		
	結果指標量	人	456	880	923
	対前年比	%	-	192.9%	104.9%
	活動コスト	円	6,475,000	4,008,000	3,768,000
単位当たりコスト	円	14,200	4,555	4,082	

事業の成果						
成果指標名		年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	到達目標値
講座等参加者数	目標値(A)		1,000	1,000	1,000	1,000
	実績値(B)		456	880	923	到達目標年度
	達成率(B/A)		45.6%	88.0%	92.3%	毎年度
成果指標設定の考え方・式や説明						
講座年間参加者数1000人を目標値として講座に参加する人数を成果とした。						

事業の目的、対象、内容を考えながら目的妥当性の評価を行って下さい。

事業費や単位当たりコストに留意しながら効率性の評価を行って下さい。

事業の目的やその数値目標である成果指標に留意しながら有効性の評価を行って下さい。

事務事業の評価		市の関与の妥当性		市民ニーズ		効率性の評価		有効性の評価			
妥当性の評価	市の関与の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 市が実施するよう法令で義務づけられている <input type="checkbox"/> 法令で義務づけられていないが、実施しなければ大半の市民の日常生活に支障をきたす <input type="checkbox"/> 現在市が実施しているが、実施しなくても市民の日常生活に支障をきたさない <input type="checkbox"/> 事業の内容が一部の受益者に偏っている <input type="checkbox"/> 対象者は限定的であるが社会的弱者等を対象としている <input checked="" type="checkbox"/> 現在の市を取り巻く環境からも目的・意図する成果は妥当である <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的から変化してきている <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的は、ほぼ達成されている <input checked="" type="checkbox"/> 厳しい財政状況であるが、実施する必要がある <input type="checkbox"/> 類似した事業がある		<input checked="" type="checkbox"/> 市民・団体等から要望・要請が強い 説明		<input type="checkbox"/> 単位当たりコストは前年度と比較して改善している <input type="checkbox"/> 実施方法(派遣・委託)を見直すことでコストを下げる余地がある <input type="checkbox"/> 事務の電子化や事務改善によりコストを下げる余地がある <input type="checkbox"/> コスト削減の努力はしているが、下がる余地は小さい <input type="checkbox"/> 受益者負担率は適正である <input checked="" type="checkbox"/> 受益者負担率を見直す余地がある <input type="checkbox"/> サービスを維持するためこれ以外、他に手段が見当たらない <input type="checkbox"/> 現在の手段は過剰なサービスのため、改善の余地がある <input type="checkbox"/> 最適な手段を求めて職場内で改善・研修に努めている		<input checked="" type="checkbox"/> 成果指標の設定は適切である <input type="checkbox"/> 成果指標の目標値は目標年度に達成できそうである <input type="checkbox"/> 成果指標達成率は前年度と比較して向上している <input type="checkbox"/> 成果指標達成率は80%未満となっている <input type="checkbox"/> 現在の事業を継続しても成果指標の向上は期待できない		<input checked="" type="checkbox"/> 事業について積極的にHPや広報等で情報提供している <input type="checkbox"/> 事業実施等で積極的に市民意見を反映させる仕組みがある <input type="checkbox"/> 事業にはNPO、ボランティア団体等が参画している <input type="checkbox"/> 事業のプランづくりから市民参加を得る手段をとっている	
	市民ニーズ	<input checked="" type="checkbox"/> 市民・団体等から要望・要請が強い 説明		<input type="checkbox"/> 単位当たりコストは前年度と比較して改善している <input type="checkbox"/> 実施方法(派遣・委託)を見直すことでコストを下げる余地がある <input type="checkbox"/> 事務の電子化や事務改善によりコストを下げる余地がある <input type="checkbox"/> コスト削減の努力はしているが、下がる余地は小さい <input type="checkbox"/> 受益者負担率は適正である <input checked="" type="checkbox"/> 受益者負担率を見直す余地がある <input type="checkbox"/> サービスを維持するためこれ以外、他に手段が見当たらない <input type="checkbox"/> 現在の手段は過剰なサービスのため、改善の余地がある <input type="checkbox"/> 最適な手段を求めて職場内で改善・研修に努めている		<input checked="" type="checkbox"/> 成果指標の設定は適切である <input type="checkbox"/> 成果指標の目標値は目標年度に達成できそうである <input type="checkbox"/> 成果指標達成率は前年度と比較して向上している <input type="checkbox"/> 成果指標達成率は80%未満となっている <input type="checkbox"/> 現在の事業を継続しても成果指標の向上は期待できない		<input checked="" type="checkbox"/> 事業について積極的にHPや広報等で情報提供している <input type="checkbox"/> 事業実施等で積極的に市民意見を反映させる仕組みがある <input type="checkbox"/> 事業にはNPO、ボランティア団体等が参画している <input type="checkbox"/> 事業のプランづくりから市民参加を得る手段をとっている			
効率性の評価	コスト	<input type="checkbox"/> 単位当たりコストは前年度と比較して改善している <input type="checkbox"/> 実施方法(派遣・委託)を見直すことでコストを下げる余地がある <input type="checkbox"/> 事務の電子化や事務改善によりコストを下げる余地がある <input type="checkbox"/> コスト削減の努力はしているが、下がる余地は小さい <input type="checkbox"/> 受益者負担率は適正である <input checked="" type="checkbox"/> 受益者負担率を見直す余地がある <input type="checkbox"/> サービスを維持するためこれ以外、他に手段が見当たらない <input type="checkbox"/> 現在の手段は過剰なサービスのため、改善の余地がある <input type="checkbox"/> 最適な手段を求めて職場内で改善・研修に努めている		<input checked="" type="checkbox"/> 市民・団体等から要望・要請が強い 説明		<input type="checkbox"/> 単位当たりコストは前年度と比較して改善している <input type="checkbox"/> 実施方法(派遣・委託)を見直すことでコストを下げる余地がある <input type="checkbox"/> 事務の電子化や事務改善によりコストを下げる余地がある <input type="checkbox"/> コスト削減の努力はしているが、下がる余地は小さい <input type="checkbox"/> 受益者負担率は適正である <input checked="" type="checkbox"/> 受益者負担率を見直す余地がある <input type="checkbox"/> サービスを維持するためこれ以外、他に手段が見当たらない <input type="checkbox"/> 現在の手段は過剰なサービスのため、改善の余地がある <input type="checkbox"/> 最適な手段を求めて職場内で改善・研修に努めている		<input checked="" type="checkbox"/> 成果指標の設定は適切である <input type="checkbox"/> 成果指標の目標値は目標年度に達成できそうである <input type="checkbox"/> 成果指標達成率は前年度と比較して向上している <input type="checkbox"/> 成果指標達成率は80%未満となっている <input type="checkbox"/> 現在の事業を継続しても成果指標の向上は期待できない			
有効性の評価	目的達成度	<input checked="" type="checkbox"/> 成果指標の設定は適切である <input type="checkbox"/> 成果指標の目標値は目標年度に達成できそうである <input type="checkbox"/> 成果指標達成率は前年度と比較して向上している <input type="checkbox"/> 成果指標達成率は80%未満となっている <input type="checkbox"/> 現在の事業を継続しても成果指標の向上は期待できない		<input checked="" type="checkbox"/> 市民・団体等から要望・要請が強い 説明		<input type="checkbox"/> 単位当たりコストは前年度と比較して改善している <input type="checkbox"/> 実施方法(派遣・委託)を見直すことでコストを下げる余地がある <input type="checkbox"/> 事務の電子化や事務改善によりコストを下げる余地がある <input type="checkbox"/> コスト削減の努力はしているが、下がる余地は小さい <input type="checkbox"/> 受益者負担率は適正である <input checked="" type="checkbox"/> 受益者負担率を見直す余地がある <input type="checkbox"/> サービスを維持するためこれ以外、他に手段が見当たらない <input type="checkbox"/> 現在の手段は過剰なサービスのため、改善の余地がある <input type="checkbox"/> 最適な手段を求めて職場内で改善・研修に努めている		<input checked="" type="checkbox"/> 事業について積極的にHPや広報等で情報提供している <input type="checkbox"/> 事業実施等で積極的に市民意見を反映させる仕組みがある <input type="checkbox"/> 事業にはNPO、ボランティア団体等が参画している <input type="checkbox"/> 事業のプランづくりから市民参加を得る手段をとっている			
		妥当性評価<A~E>		C		判定理由・課題認識		公民館事業は法令に基づいて行われている事業で、公民館は、日常の住民生活の場の一部として、地域住民の実生活に即した教育、生活文化、教養の向上および社会福祉の増進に寄与している。			
		効率性評価<A~E>		C		判定理由・課題認識		市の公民館活動認定団体については、使用料は無料としているが、現状の厳しい財政状況から冷暖房使用料については利用者負担として検討すべき時期にきているのではないかとされる。			
		有効性評価<A~E>		C		判定理由・課題認識		文化祭等の事業については、他の地域公民館と連携しながら、積極的に広報等で情報提供しているが、今後の情報提供についても経費のかからない方法を検討する。			

平成21年度の状況		目標値		結果指標量①		15,000人		結果指標量②		1,000人		成果指標量		1,000人	
状況	説明	拡充	現状継続	見直し	縮小	整理統合	休止	廃止・完了							
			○												
説明		日生地域を中心とした備前市民の方々の教養・教育及び文化等の向上を目指した事業を継続することにより、生きがいのあるまちづくりを推進している。													

総合評価		評価区分<A~E>		C		妥当性 有効性 効率性	
利用者の要望を取り入れながら、教育及び文化等に関する事業を行い、教養の向上、健康の増進、生活文化の振興、及び社会福祉の増進に寄与する。また、市民の学習のニーズ、時代に即した学習の機会や場所を提供したい。							

平成22年度以降の方向性・内容		方向性		拡充		現状継続		見直し		縮小		整理統合		休止		廃止・完了	
説明		今後も地域の文化活動団体等の施設利用および公民館講座に対するよう要望が継続的にあることが予想され、また、地域の文化向上発展に寄与すべく地域住民の学習意欲に応える必要がある。															
改善がある場合	評価の視点	改善内容				改善時期				改善により期待される効果							
	効率性	生涯学習団体や講座参加者を増やす				22年度				基本目標の地域文化と人が輝くまちづくりに効果が期待できる							